「６つの資源」と活性化に向けた方策

京都の食文化を支える第一市場

これからの役割・目指す姿

京都の食文化を支え，新たな賑わい創出の可能性を秘めた目玉スポット

①中央“拠点”市場にふさわしい「食の流通拠点」としての機能強化

◎大規模な施設整備（高層化と有効活用地）

②施設整備やイベント等を通した「食」の賑わい創出

◎施設整備に伴う新たな賑わい空間の創出／ほんものの中央卸売市場の機能に触れられる見学機会の創出／市場開放イベントや「すし市場」「あじわい館」の取組の継続と充実（生物多様性との繋がりをＰＲ）

レトロな商店街空間

これからの役割・目指す姿

大型商業施設では味わえない地域色あふれる空間

①来訪者からも地域からも愛される商店街

◎観光客など新たな人の流れを呼ぶ話題づくり／地域との交流促進／空き店舗の有効活用

②レトロな雰囲気を歩いて楽しめる歩行者空間の創出

◎来訪者の興味を引き付ける空間の演出／歩行者の安心・安全への配慮

新産業・ベンチャーのまち KRP

これからの役割・目指す姿

京都の先進性を体現し 新たな交流を生み出す現代建築空間

①市民・地域に開かれたＫＲＰの創出

◎ＫＲＰの魅力を体感できる機会の増加／憩い・賑わい施設を中心としたＫＲＰの知名度向上

②ＫＲＰ利用者への周辺資源の魅力周知

◎周辺資源と関わりを持つ機会の創出

島原の文化と町並み

これからの役割・目指す姿

京都ならではの「もてなしの文化」薫る穴場スポット

①島原のエリアブランドの構築と，歴史・文化の発信

◎花街文化の「京都をつなぐ無形文化遺産」への選定を契機とした島原の知名度向上／あまり知られていない歴史・文化スポットの掘り起こし／「新選組ゆかりの地」のＰＲなどを通じた新たな島原ファンの獲得／島原へのアクセス方法の周知

②地域ぐるみでの新たな魅力づくり

◎地元商店街等との連携強化／歴史ロマンあふれる空間の継承と有効活用

「６つの資源」の枠を越えた回遊性・連携

下京区西部エリア全体の活性化には，「６つの資源」それぞれの魅力向上と並行して，資源の枠を越えた回遊性向上と連携強化に取り組む必要がある。エリア交通と催し・情報発信等のハード，ソフト両面からアプローチし，エリアとしてのまとまりと面的な活力の創出に繋げていく。

①地域資源を結ぶエリア交通の充実

公共交通サービスの向上／新たな交通手段の導入と既存交通手段の有効活用（ループバス，自転車タクシー等）／歩いて楽しい歩行者ルートの確保

②来訪者が気軽に回遊を楽しめる機会・環境の創出

回遊の意欲を高める取組の展開／エリアの総合的な観光案内

③エリア連携の強化と総合情報の発信

エリアマネジメント組織の設立／エリアについての総合情報発信と知名度向上

新たな賑わいを創出する梅小路公園

①梅小路公園を拠点とした活発な情報発信

◎多様な情報発信／梅小路公園の大きな集客を周辺に回遊させる仕組みづくり

②「憩い」と「賑わい」のオープンスペースとしての魅力強化

◎公園の拡張，機能向上のＰＲと既存施設（緑の館等）の積極活用／公園・水族館・蒸気機関車館（鉄道博物館）の連携強化／夜の魅力創出と賑わい／グルメやショッピングを楽しみながら，人々が憩い，滞留する機能の強化／生物多様性を体感できる緑豊かな都心のオアシス

③鉄道駅（京都駅，丹波口駅）⇔梅小路公園間のアクセスの改善

◎公共交通サービスの向上／歩いて楽しい歩行者ルートの確保

これからの役割・目指す姿

エリア全体の活性化を牽引する「核」（コア）

東・西本願寺と門前町

これからの役割・目指す姿

仏教・文化が育む癒しと学びの空間

①より多くの来訪者を引き付けるコンテンツの提供・発信

◎個々のスポットが有する魅力の発信／本願寺界隈を面的に盛り上げる取組の推進

②大学・学生との連携による賑わいの創出

◎学生の成長･学びを地域の賑わいにつなげる取組の推進／大学ならではの活性化の機運向上策の検討